

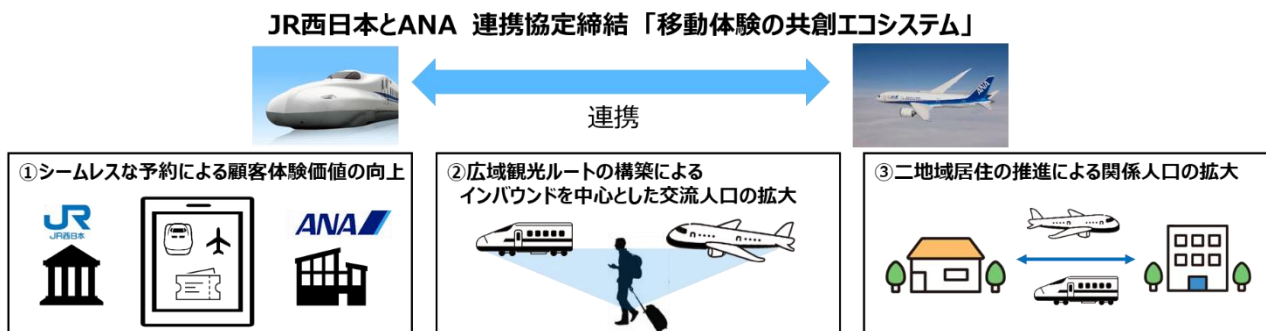
JR 西日本と ANA

「西日本エリアの社会課題解決に向けた連携強化」に関する協定を締結

～鉄道と航空の共創による西日本エリアの関係・交流人口拡大とサステナブルなエコシステムの実現～

- ・西日本旅客鉄道株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：倉坂昇治、以下「JR 西日本」）と全日本空輸株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：平澤寿一、以下「ANA」）は、2026年4月30日（木）に「西日本エリアの社会課題解決に向けた連携強化」に関する協定を締結しました。
- ・両社は本協定の取り組みを、「移動体験の共創エコシステム」と位置づけ、鉄道と航空の各々の強みを生かした取り組みを進めることで、以下の3つの価値の提供に挑戦します。

- ① 鉄道と航空のシームレスな予約による、「顧客体験価値の向上」
- ② 広域観光ルートの構築による、インバウンドを中心とした「交流人口の拡大」
- ③ 二地域居住の推進による、「関係人口の拡大」



1. 連携協定締結の目的

- ・西日本エリアの社会課題解決のため、両社が有する強みやアセットを組み合わせることによる3つの価値を通じて、西日本エリアの関係・交流人口の拡大と、移動に関するサステナブルなエコシステムの実現を目的としています。

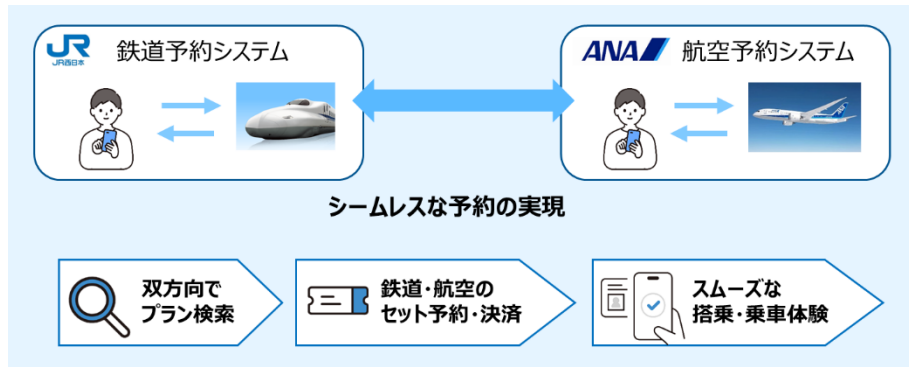
2. JR 西日本と ANA の取り組みにより提供したい3つの価値

① 「顧客体験価値の向上」

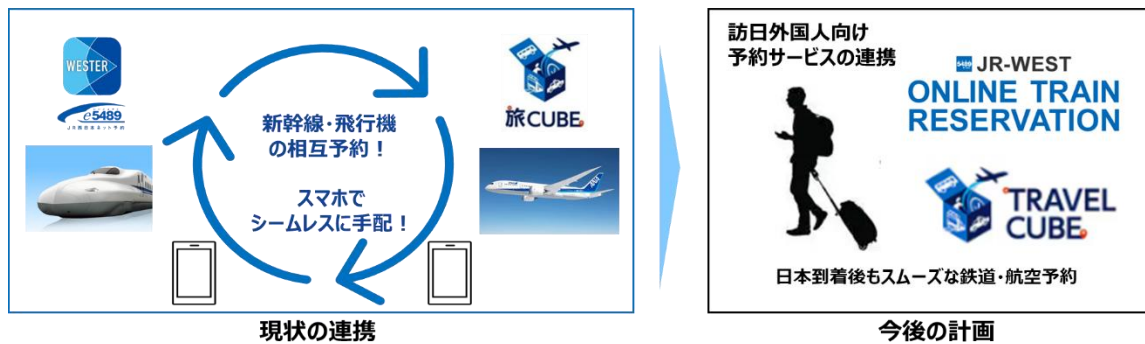
○鉄道と航空のシームレスな予約 ～2030 年代を目途に実現～

- ・JR 西日本・ANA 両社の予約システムを将来的に連携することで、鉄道と航空のシームレスな予約が実現します。具体的には、2030 年代を目途に、各社のお客様が、それぞれの予約システムから鉄道と航空の両方が予約・決済できる世界を目指していきます。
- ・上記に先立ち、既に国内で展開している JR 西日本インターネット予約サービス「e5489」と ANA MaaS「旅 CUBE」の連携実績（※1）をベースに、JR 西日本の海外向けインターネット予約サービス「JR-WEST ONLINE TRAIN RESERVATION」と海外向けの ANA MaaS「Travel CUBE」の連携を図ることで、相乗効果を生み出してまいります。

※1（参考）[JR 西日本と ANA は MaaS 分野での連携を開始します！](#)



【両社の MaaS 連携の深化】



② 「インバウンドを中心とした交流人口の拡大」

○鉄道、国際線、国内線を組み合わせた広域観光ルートへの構築

- ・ ANA 国際線利用のインバウンドのお客様に、地域との連携による「国内線・鉄道を併用した魅力的な広域観光ルート」の提案、両社のアセットを活用したプロモーションを行い、西日本エリアの誘客に繋げていきます。
- ・ 具体的には「両社のグローバルな顧客接点を活用した JR 西日本レールパス・ANA 国内線販売」、「官公庁や DMO のインバウンド誘客事業への両社による共同参画」を行います。

【鉄道と航空が連携したルートの構築（イメージ）】



③ 「関係人口の拡大」

○二地域居住の推進

- ・ ANA では、2025 年 10 月に、二地域居住を支援するポータルサイト「ANA の二地域居住 BLUE SKY LIFE」(※2) を開設しました。本ポータルサイトでは、二地域居住の興味関心層に対して、新しいライフスタイルを応援する様々な情報提供に加え、移動費を抑えながら各地域を体験できる「二地域居住モニタープログラム」を提供してきました。

※2 (参考) [ANA の二地域居住 BLUE SKY LIFE](#)

- ・2026年度については、JR西日本とANAが連携した鉄道と航空による新たな取り組みに関して自治体・地域関係者とともに検討を進めていきます。
- ・現在、対象エリアの自治体と協議を行っており、具体的な内容については、今後の検討状況を踏まえ、準備が整い次第改めてお知らせします。

【二地域居住の推進】



ポータルサイト
ANAの二地域居住
BLUE SKY LIFE



2026年度に向けた新たな取り組みを
自治体・地域関係者とともに検討



JR西日本
移動費を抑えながら
各地域を体験